

平成29年度 事業報告書

昨年は地球環境の変化により、酷暑、長雨による豪雨、台風、最強寒波による記録的な大雪など、非常に災害の多い1年でした。

さて、わが国の経済は一億総活躍社会の実現に向けた政策により、雇用・所得環境が改善し、景気は緩やかな回復傾向が続いています。

企業の再雇用年齢も上がり、人生100年時代を見据えた生涯現役社会の実現は着実に進んでおり、高齢者の働く環境が変化し続ける中、シルバー人材センター事業は、急増する高齢者の受け皿として大変重要な役割を担っており、センターに寄せられる期待も大いに高まっています。

しかし、新規会員の加入は減少し、センターを取り巻く環境は大変厳しい状況が続き、町には受託事業の拡大・補助金等の要望書を提出し、継続した支援をお願いしてきました。

国の補助金につきましては、派遣事業といった新しい業務方式へのシフトを余儀なくされ、新しい就業の開拓、安全適正就業の徹底、自主・自立意識の確立、そして経営基盤の強化を基本とし、会員・役職員が一丸となって組織づくりに取り組んで参りました。しかし一方では、賠償事故も発生し、改善に向けた取り組みを更に強化しているところです。

大変厳しい状況の中、平成29年度契約高の実績につきましては、前年比95.7%の258,981千円の実績となりました。

以下、各項目についてご報告致します。

◎主な事業実績 (3月末)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度比
会 員 数	482人	496人	97.2%
受 注 件 数	4,026件	3,954件	101.8%
就 業 実 人 員	429人	445人	96.4%
就 業 延 人 員	54,876人	56,897人	96.4%
就 業 率	89.0%	89.7%	99.2%
事 業 契 約 高	258,981,081円	270,584,947円	95.7%